

広報あか池

1

■発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課文書広報係

★町の人口★ 人口10,130(・6) 男4,809(・0) 女5,321(・6) 世帯合計3,445(・8) 63年11月末日現在 (は前月との比較です)



稲荷町の岩元はすえさんに正月らしいものを、ということを描いて頂きました。

年頭にあたって



赤池町長
日野 喜美男

新春を迎えるに当り、町民のみなさんに謹んで、ごあいさつ申し上げます。

昨年は、町制施行五十周年という一つのくぎりの年であり、「童謡のまち」を宣言した、第一回童謡まつりを初めとする、各イベントを、町民のみなさんのお力により企画立案して頂き開催することができました。又「町花」「町木」「町鳥」や「町民

憲章」も、みなさんからの多数の応募の中から選考の上、制定されました。御支援、御協力を衷心より感謝致しております。五十周年というステップをふまえ、十二年後の二十一世紀を展望し、赤池町の目指す「個性ある町づくり」を骨格として、みなさんと共に考え知恵を出し合い、力を合わせ、その実現にまい進する所存です。

幸いにも「ふるさと創生」ということで、国から交付金が決定しましたので赤池町活性化に向け、有効な運用をしていきます。

さて、御承知のように赤池町の財政事情は依然きびしい状態にあり第三次赤字ローカル線廃止にともなう新会社によるレールバス運行、将来的な見地に立った伊良原ダム建設、下田川共同し尿処理場改築工事など、多額の財源が必要な諸問題も山積みされています。しかしながら、これらの一つひとつに誠心誠意努力を重ねていけば、道は開かれると確信します。

「町民のみなさん」「町議会」「行政」三位一体となり、明日を見つめつ、力強い歩みを進めてまいりたいと考えております。本年も何卒よろしくお願い致します。

町議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一九八九年の新春を迎えて皆様には新たな希望に胸をふくらませておられることとご推察申し上げます。

新年とは人の心を一新する契機となつてこそ意義があるものです。一年の計は元旦にありと



町議会議長
水永 康雄

いわれるように、ただ正月を祝うというだけではなく、将来を考えた新しい年の生活設計をたてて新しい年の希望の出発点としたいものであります。

昨年は町制五十周年という一つの節目を迎え、人の心の豊かさを求めて、住みよいふるさと、活気あふれる町づくりをテーマに全町民の皆様方の参加のもとにいろいろないイベントを行いました。

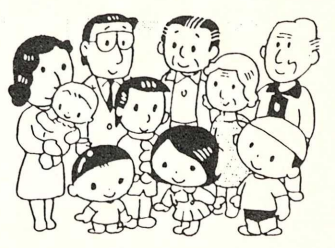
特に、童謡まつりやふるさとフェアには多くの皆様方が参加下さいまして、広く県内外に赤池町をアピール出来たのではないかと

思っております。

五十周年を契機に新たな決意のもとに将来の益々の発展を念願してやみません。

赤池町議会といたしましては、明るく住みよい調和のとれた町づくりをモットーに町民の皆様方と共に邁進してまいりたいと思っておりますので、皆様方の変わぬ御支援と御協力をぜひお願い申し上げますとともに、年の初めに当たり、皆様方の一層のご多幸をお祈りいたします。年頭のご挨拶といたします。

議会だより



昭和六十三年第十回十二月定例町議会が十二月十六日から二十四日まで九日間の会期で行われ、特別職や職員給与改正条例の一部改正などの議案が上程され、活発な審議がなされました。

内容は次のとおりです。

条 例

- ◎赤池町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◎赤池町町長・助役・収入役給与条例の一部を改正する条例の制定
- ◎赤池町教育長の給与・勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◎赤池町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◎単純な労務に雇用される職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

国の人事員勧告に準じて職員給与と改定を行う為、条例の一部を改正しました。

一 般 質 問

- ◎国庫補助負担率の引き下げに伴う財政上のプラス、マイナスは、又、特別会計との関係及び復元に對しての国や県への運動は。
- ◎産炭地に対しては、臨時財政特別例ということで、補助率の引き下げ分は百パーセントはいかないまでも充当されています。しかしながら一般会計より各特別会計に不足分を繰り入れることは、一般会計の苦しい現状を考えると困難です。なお、国や県への運動は現在も行ってはいますが、今後も住民や町議会のお力を借りて要請を行っていききたい。
- ◎今回の電柱事故を教訓として、今後の行政責任と指導は、又町営住宅のガス業者間のトラブルと住民生活の影響は。
- ◎今回のいたましい事故の責任は痛感しています。今後このような事なき様、管理改善を徹底していきます。それから町内外のガス業者のトラブルと住民生活の影響ですが、お互いの企業努力で競い合うことであり、行政としては、住民に迷惑をかけないよう、住民が暮らしやすくなるよう指導していきます。

◎赤池町の町づくり、商店街、町

民会館、庁舎建設予定地周辺の環境づくりは。

◎財政的に苦しい状態が続く中で充分な事はするのは無理ですが、商工会や、役場担当課との協議を重ね、出来ることから実現していきます。

◎天皇問題について自粛、又崩御された時の行政のあり方、そして憲法と民主主義の原則との考え方は。

◎自粛については、住民の感情を最優先させるものであると思いません。崩御の際の行政のあり方として色々な話がありますが、その時になってみないと分からないのが現状です。おそらく国や県からの通達があるものと思われまます。それから最後の質問の主権在民と、国民の象徴である天皇との事です。日本の国民感情から考えますと心の問題でもあり極論はできませんが、国民と天皇両者あいまって、敬愛と尊敬の上に信頼し合っていくのが良いと考えます。

今後どの様な事態になるのか分かりませんが、どの様な際にも、町民の皆さんの心や、議会の方の意見をよくふまえた上で、処理していきたいと考えています。

請 願

- ◎第十七支所鉱害復旧に伴う道路新設に関する請願
- ◎産建委員会に付託されました。

民生委員の方が かわりました

浦田一さんの逝去にともない、新しく長野積さん(大谷)が、十二月一日付で厚生大臣から、民生委員の委嘱を受けました。昭和六十四年十一月三十日までの任期で職務を行います。

担当の地域は、常福・大谷・今屋敷・上里一、二・中里・山崎・板取・高見台・大谷団地です。

下田川カ町 合同消防出初式

1月8日(日) 午前9時30分
方城町町民グラウンド



保険事業勘定特別会計補正予算

二百六十四万二千円を追加補正し予算総額が五億七千八百七十四万五千円となりました。内容の主なもの、国保制度の改正に伴うもので、低所得者に対する保険料軽減分は、従来財政調整交付金で措置されていましたが、昭和六十三年よりこの財源措置は、国が二分の一、残りを県と町で四分の一ずつ負担し、一般会計から国保会計へ繰入されるよう改められたことに伴い、歳入の財源更正を行うものです。

指定・変更・選任

- ◎福岡県市町村災害共済基金組合規約の変更
- ◎福岡県市町村災害共済基金組合の事務に、公営競技収益金均てん化基金に関する事務を加えるため組合規約の変更が必要ため議会の議決を得たものです。
- ◎赤池町固定資産評価審査委員会の選任
- ◎赤池町現委員の香月昌憲氏が昭和六十三年十二月二十五日をもって任期満了となるため、後任として上野地区から、太田荒喜氏が選任されました。

愛される町づくりを

地区公連会長 立花 杉夫



立花 杉夫
63年度は、町制50周年記念行事など、思い出多い年でした。

この各種行事に地区公連は積極的に参加し、特に童謡まつり開催に伴い、童謡館「オレンジ・ジュース」の販売を手掛けましたが、地域の力強い協力を得て1ヵ月間で完売となりました。また、童謡まつりも、各方面からの暖かいご支援により無事終了、来年に向けて心強く感じました。

21世紀に向け発進した「赤池」ゆりのある住みよいわが古里の

スポーツの日常化

体育協会会長 大島 勇夫

体育協会の昨年度を振り返ってみると、町民体育祭が2年連続の雨天中止という最悪なシーズン開幕となりましたが、50周年事業NHKラジオ体操をはじめ、町財政厳しい中、町民の熱意により設置したナイター施設の活用など、多面に亘り活動を行うことが出来ました。これも一重に各町内団体皆様方のご支援、ご援助の賜ものとお礼申し上げます。

非行のない明るい町に

赤池町補導員連絡会（日野茂春会長）では、地域の環境浄化と青少年健全育成の思想の高揚、青少年の非行化防止を目的に定例的に会議を開き、地域の情報を交換しその対策を協議しています。最近特に自転車の2人乗りやバイクの無免許運転が増えているので、皆様方も充分注意していただき、ご協力下さい。よろしく願います。

有志指導者、続々登場

町民学習ネットワーク事業で紙粘土による壁かけやマイネット小物、人形などを作ってみませんか。今度、波多洋子さんと出口恵子

今も存在する困習

この同和問題のシリーズも早いもので、四年目を迎えました。わたしたちの身の回りを見ると、コンピュータやロボットなど、科学技術の目ざましい発達が見られます。その影響もあって、わたしたちの生活や、社会のようすは大きく変化してきています。

将来を、若い世代に受け継いでもらえるよう愛される町づくりに向け、前進しようではありませんか、地区公連も、昨年の地域の団結をなお一層強化し本年に向け理事、役員一同精進して参りたいと念じております。今後とも皆様方のより一層のご指導を願ひ、今年も幸多からんことをお祈り申し上げます。年頭のごあいさつと致します。

ふれ合いと文化

文化団体協議会長 久原 弘



久原 弘
町民文化祭の芸能発表会は、2日間に分けて熱演が繰り広げられ、舞台の上では30

河村光陽童謡まつりは、予想どおりの大成功を納め、町民として爽やかな気分浸れたことは、記憶に新しいところです。

町民文化祭の芸能発表会は、2日間に分けて熱演が繰り広げられ、舞台の上では30

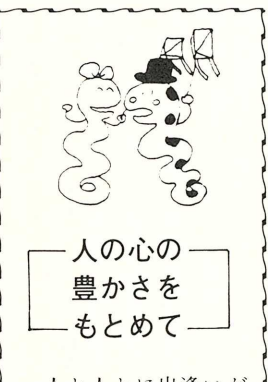
次代を背負う

PTA協議会会長 大穂 稔



大穂 会長

体協発足（昭和48年）以来の基本方針である地域づくり、人づくりとしてのプログラムの提供、いつでも、どこでも、だれもが気軽に出来るスポーツ活動をする本町の柱として活動を展開してまいりました。



人の心を豊かさとめて
人と人との出逢いがある。人生の中で残った心に残った生観が、その出逢いである。今年もこの出逢いを目指していききたい。

次代を背負って行く子供達、健全で明るく、たくましく育って欲しいと願う気持ちは、父母、教師、地域の共通の願いであります。



大穂 会長

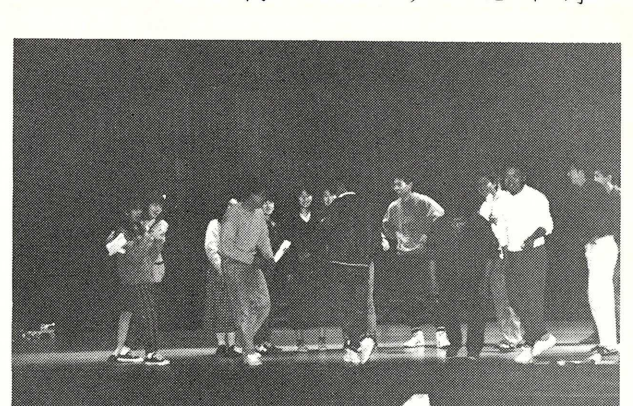
行の芽は知らず知らずの内に小学校時代から芽ばえているのです。子供達は親の背中であつたといわれます。父母のやさしい愛情と同時に父親の厳しい態度が必要で、お互いに我子のために頑張りましょう。

わが町往來

さんが町民学習ネットワークの指導者として登録していただきましたので、皆さんにお知らせ致します。この紙粘土人形を習いたい方がいましたら5名以上の仲間の方をお誘い合せ下さい。詳しいことは町民会館までご連絡をお願いします。

乗船者募集 福岡 県青年の船が今年5月に、中国と大韓民国を訪問します。国際的視野を広め、多くの友と語り素晴しい体験をし、人生のステップとしましょう。詳しくは町民会館へ ☎ 四一〇〇

少年少女合唱団員募集
昨年実施した童謡まつりで、町内外に赤池町の名を広め、暗いイメージの筑豊に明るい光を投げた想いが致します。本年は、この合唱を更に充実するため、町内で「歌の好きな人、歌ってみたい人」を募集します。



【クリスマス会のリハーサル風景】

パー・アップ in あかいけ
蒼い会（会長 木村宏）現在会員16名、年々会員減少の状況で、恒例の子どもクリスマス会を連日足運ぶ彼らだが、それぞれ仕事をもち、なにかと忙しいこの時期に会員全員が集まることは厳しい。それでも彼らは会場いっばいに子どもたちの笑い声が響くことを願って燃えている。台本・衣裳・大道具、全て手作りの舞台上で、一生懸命に演じる姿は子どもたちの瞳にクリスマスツリー以上に美しく輝いて映る。

人権と部落問題

わたしたちの生活と向き合い

人権学習

の女は嫁にもらうな など、言い伝えや迷信に、わたしたちの行動が左右されていることが多いです。

これらのしきたりや迷信は「常識」となって強制力をもってきています。こうしたことに、わ

除夜の鐘に、ゆく年の数々の思い出が脳裏をよぎり、来る年の希望が大きくひろがってくる。おごそかに、力強い鐘音に、この年の幸多かれと祈りつつ、本欄の始発とします。▲昨年をふり返ると、町制50周年に明け、50周年に暮れた一年、新しい町づくりに、趣向をこらし県内外に「赤池」をアピールしたゆく年であった。▲住民パワーで「地方の時代」を切り拓く地区公民館連合会、住民福祉を基本にスポーツの日常化に取り組み体育協会、心のゆとりをめざす文化団体協議会など幅広い活動の中で、一歩一歩確実に推進している。

この活動が地域活動の栄養となり、これからの運動の根となり、大輪の花としたいものだ。▲団体がより温かい人間のつながりを求め、より住みよい生活環境の創造を目指して、住民が結集し、対話し、学び合い、協力し合い、共通課題である「赤池づくり」を推し進める来る年▲日進月歩で進む社会教育活動。「同意」と「共感」のはざまの中に、今後も幾多の困難があり、住民に理解を求めながら進んでいく社会教育。毎年の活動のくり返しのなかで、足踏みすることなく、一歩でも半歩でも前進していききたい。

今後の広解啓発の中で「えた、ひにん」という封建身分や被差別部落を略した用い方で「部落」という用語を用いています。現在の民主主義社会においては用い方にとしたちがとらわれ続けると、正しい考え方や行動が「マヒ」してしまいがちや、おかしさに気づけなくなっていく。そして社会生活を営む時に、家柄や血筋にこだわったり、人に対して貴賤（身分の高い人、低い人）や蔑視（見さげること）の考えをもって行動することがあるのです。

よって人権侵害（差別）につながるような用語は避けるべきですが学習をわかりやすくするため、やむを得ず用いたものです。その点を十分ご認識の上、学習をより深めてください。

今月の解放講座

とき 1月25日（水曜日）午後7時30分
ところ 同和対策中央研修所
自己をみつめ、暮しを高める解放講座へ、是非どうぞ。